

令和 4年度事業報告書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

[事業の状況]

大阪成人病予防協会は、昭和35年 2月の設立以来、成人病の予防、診断、治療に関するいろいろな事業を行ってきた。

令和 4年度はコロナ禍の中、W e b等を活用し、定款に定める、成人病の予防、診断、治療の一助となるための①医学研究への助成、顕彰、臨床研究への助成、②啓発のための講演会、出版、③患者団体活動支援などの公益目的事業を実施し、大阪府民の健康の向上に貢献することとした。

[事業の詳細]

1 医学振興助成事業 公益目的事業 1

(1) 医学研究顕彰事業

成人病の予防、診断、治療に関し、優れた論文発表を行った研究者を顕彰することにより、大阪府内における、今後の医療活動の進展及び医療従事者の資質の向上を図るため、発表論文の顕彰を行うこととし、公募したところ34件の応募があった。

応募があった発表論文について、成人病医学研究顕彰及び助成審査委員会の審査を経て、18件、2,000,000円を顕彰した。

(事業報告書明細1)

(2) 医学研究助成事業

成人病の予防、診断、治療に関する優れた基礎研究、臨床に役立つ優れた研究に支援することにより、大阪府内における医療活動の進展と医療従事者の資質の向上をはかるため、研究への助成を行うこととし、公募したところ 7件の応募があった。

応募があった研究について、成人病医学研究顕彰及び助成審査委員会の審査を経て、4件、3,000,000円を助成した。

(事業報告書明細2)

(3) 臨床研究助成事業

成人病の予防、診断、治療の臨床研究を促進し、医療技術の向上を図る優れた研究に対して、研究助成と技術支援を行い、研究成果につなげることで医療活動進展及び医療従事者の資質の向上を図ることとした。

継続助成申請のあった研究課題を、成人病臨床研究助成委員会及び同倫理委員会での審査を経て、継続の臨床研究 5 件、4,410,000 円を助成した。

(事業報告書明細 3)

2 知識・医療方法の推進・啓発事業 公益目的事業 2

(1) 公開講座事業

コロナ禍のため、大阪府民を対象に、がんと循環器疾患の治療、予防の啓発、患者の QOL (生活の質) の向上等を中心とした成人病公開講座を 4 回收録し、Web により公開した。なお、地域での成人病公開講座については中止した。

また、がん予防キャンペーン大阪 2022 についても Web により公開した。

(事業報告書明細 4)

(成人病公開講座)

回数	テーマ	公開期間	視聴回数
第 9 5 回	最新の大腸がんの診断と治療	令和 4 年 6 月 8 日 ～ 同年 10 月 6 日	1,230
第 9 6 回	知ってますか? 泌尿器がん ～基礎知識と最新治療～	令和 4 年 10 月 5 日 ～ 同年 12 月 6 日	4,266
第 9 7 回	皮膚がんと皮膚病変	令和 4 年 12 月 7 日 ～ 5 年 3 月 2 日	478
第 9 8 回	がんの経験者に対する人間ドック	令和 5 年 3 月 1 日 ～ 同年 6 月 20 日	260

(注) 第 9 8 回成人病公開講座は令和 5 年 3 月 31 日現在

(がん予防キャンペーン大阪 2022 講演会)

テーマ	公開期間	視聴回数
今こそ受けようがん! 肺がん検診 ～大切な検診と適切な治療～	令和 4 年 10 月 1 日 ～ 5 年 3 月 31 日	7,066

(2) 機関誌等印刷物の発行事業

会報「2022 成人病 Vol. 6 2」を発刊のための編集会議を開催し、題目、執筆者を決め、1,000 部発刊し、会員、保健所、医療機関等に配布した。

(事業報告書明細 5)

(3) 後援名義の付与

患者団体が主催する3つの事業について、賛同し奨励の意を表すため後援名義の使用を承認した。

(事業報告書明細6)

3 成人病、地域医療活動助成事業 公益目的事業3

患者会、患者やその家族を支援するグループが主体となって取り組む活動に助成を行うことにより、大阪府内における、成人病予防などの啓発を行うこととし、公募したところ、6件の応募があった。

応募があった活動について、成人病患者団体等支援審査委員会の審査を経て、6件、990,000円を助成した。

(事業報告書明細7)

4 会員及び寄付金等

会費、寄付金等の願いをすることにより財源の確保に努めた。

(1) 会員の確保

令和5年3月31現在会員種類別、件数別、口数別一覧表

会員			経過措置会員		
会員の種類	件数	口数	会員の種類	件数	口数
法人	21	56	一般	10	10
個人	61	69	医師会	9	9
計	82	125	計	19	19

(事業報告書明細8)

(2) 寄付金の確保

事業名	件数	寄付額 (円)
公益目的事業1 医学研究顕彰・助成事業	11	2,170,000
公益目的事業1 臨床研究助成事業	17	35,940,000
公益目的事業2 公開講座・機関誌等印刷物発行事業	1	500,000

(次頁に続く)

公益目的事業3 成人病、地域医療活動助成事業	4	65,000
計	32	38,675,500

(事業報告書明細9)

(2) 広告収入の確保

機関誌「成人病」への広告掲載収入 15件 250,000円

(事業報告書明細10)

5 評議員会、理事会の開催状況

令和 4年度の事業報告及び決算報告等、令和 5年度の事業計画及び収支予算等を審議のため理事会を2回、評議員会を2回開催した。

(1) 令和 4年 6月 9日にWeb形式による理事会を開催し、次の議題を審議し可決、承認した。

ア 令和 3年度事業報告、計算書類等、財産目録及び同監査報告の承認

イ 成人病臨床研究助成及び倫理審査委員会委員の選任

ウ 令和 3年度事業を報告し、計算書類等、財産目録及び同監査報告の承認を受けるための評議員会招集

(2) 令和 4年 6月 24日に評議員会を開催し、(1)アの議題を審議、承認した。

(3) 令和 5年 3月 6日にWeb形式による理事会を開催し、次の議題を審議し可決、決定した。

ア 令和 5年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資計画

イ 定款の一部改正を評議員会に上程すること

ウ 基本財産の一部処分を評議員会に上程すること

エ 成人病臨床研究助成及び倫理審査委員会委員の選任

オ アの承認、イ、ウの決議を受けるための評議員会招集

(4) 令和 5年 3月 24日に評議員会を開催し、(3)アの議題を審議、承認し、(3)イ、ウの議題を審議、可決した。

(事業報告書明細)

1 令和 4年度医学研究顕彰一覧表

特別顕彰者氏名	所属機関	顕彰論文
(医師、研究者対象)		
1 七條 智聖	大阪国際がんセンター消化管内科	周術期抗生剤投与によるESD後凝固症候群に対する有効性の検討
2 杉村啓二郎	関西労災病院消化器外科	T4b食道癌に対するConversion 手術のための初期治療としてのCRT vs DCFを比較する多施設ランダム化第2相試験
顕彰者氏名	申請者所属機関	顕彰論文
(医師、研究者対象)		
3 尾崎 友彦	大阪医療センター脳神経外科	2mm未満の母血管をもつ未破裂脳動脈瘤に対するステントアシストコイル塞栓術
4 川端 良平	堺市立総合医療センター胃食道外科	胃癌腹膜播種による悪性腸閉塞に対する緩和手術に関する前向き多施設共同観察研究における生存解析
5 豊田 泰弘	箕面市立病院外科	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言がもたらした乳がん検診への影響
6 平尾 元宏	大阪ろうさい病院消化器内科	悪性胆管狭窄に対するアミノレブリン酸を利用した光力学胆管擦過細胞診の有用性
7 瀬尾 昌裕	大阪急性期・総合医療センター心臓内科	左室駆出率が保持された心不全患者におけるMIBGシンチグラフィのSPECT解析の予後的意義
8 法水 淳	大阪ろうさい病院消化器内科・肝臓内科	HCV排除後の患者において、亜鉛投与は肝癌発生のリスクを下げる
9 岡本 三紀	大阪国際がんセンター研究所・糖鎖オンコロジー部	がん患者尿中におけるD-arabinose付加遊離N型糖鎖の同定
10 大川 祐樹	大阪国際がんセンター研究所・糖鎖オンコロジー部	マウス脳におけるバイセクト型N型糖鎖付加部位のペプチド配列解析
11 小島 健介	近畿中央呼吸器センター呼吸器外科	非小細胞肺癌における術後再発予測因子としてのPD-L1発現及びPD-L1発現とEGFR遺伝子変異の関連
12 矢野 正道	大阪ろうさい病院循環器内科	クライオバルーンとレーザー内視鏡バルーンによるカテーテルアブレーション後の心筋傷害・炎症と臨床成績との違いについて
13 半澤 健	岐阜大学糖鎖生命コア研究所糖鎖分子科学研究センター	尿中の酸性遊離糖鎖とがんにおけるそれらの変化に関する研究
14 高田 良司	大阪国際がんセンター肝胆膵内科	切除不能局所進行膵癌に対するゲムシタビン+ナブパクリタキセル療法を用いた導入化学療法の予後延長効果

(次頁に続く)

顕彰者氏名	申請者所属機関	顕彰論文
(医師、研究者対象)		
15 由井 理洋	野崎徳洲会病院附属 研究所悪性腫瘍新規 治療法開発部	肺線維化は骨肉腫の肺転移抑制の新規治療標的になりうる
(看護師、薬剤師、臨床検査技師、各種療法士等対象)		
16 橋田 直	大阪大学医学部附属 病院接触嚥下セン ター	同種造血幹細胞移植後患者のエコーによる筋肉量評価の信頼性と妥当性
17 鈴木 昌幸	大阪国際がんセン ターリハビリテー ション科	同時化学放射線療法を受けたがん患者におけるがん関連疲労と身体機能の縦断的関連性：後向きコホート研究
18 乾 翔輝	大阪国際がんセン ター放射線腫瘍科	商用ソフトウェアにおける逐次近似再構成CBCTを用いたログファイルに基づく前立腺癌VMAT中線量検証

2 令和 4年度医学研究助成一覧表

研究会名	所属機関	代表者	研究課題
1 がんサバイバー情報支援研究会	大阪国際がんセンターがん対策センター	工藤 榛香	大阪府のがん登録情報を用いた、がんサバイバー数の推計とフォローアップに関する研究
2 肝がん治療センター	大阪急性期・総合医療センター臨床検査科	春名 能通	がん免疫治療における末梢血CD4+T細胞の臨床的意義についての検討
3 新規マーカー探索研究会	大阪国際がんセンター臨床検査科	宮本 泰豪	新規のタンパク質、糖鎖腫瘍マーカーの探索
4 がん治療を支える口腔マネジメント研究会	大阪国際がんセンター歯科	西村 奈穂	放射線性顎骨壊死に対する実態調査

3 令和 4年度臨床研究助成一覧表

研究会名	代表者氏名	所属機関	研究課題
1 膵癌に対する集学的治療研究会	秋田 裕史	大阪国際がんセンター	Resectable/Borderline resectable膵癌に対するゲムシタピンおよびnabパクリタキセル併用術前化学放射線療法の第II相試験
2 がん病態解析室膵癌免疫治療研究会	秋田 裕史	大阪国際がんセンター	癌特異的免疫応答の探索研究
3 大阪ロボット胃がん手術研究会	大森 健	大阪国際がんセンター	胃癌に対するロボット支援腹腔鏡下手術と腹腔鏡下手術の安全性、有効性に関する前向き研究
4 大阪局所進行膵癌研究会	高田 良司	大阪国際がんセンター	切除可能境界あるいは切除不能局所進行膵癌に対する導入modified FOLFIRINOX療法後S-1併用化学放射線療法のシングルアーム第II相試験
5 (新) 尿路性器癌の外科的治療向上を目指す会	西村 和郎	大阪国際がんセンター	ロボット支援前立腺全摘術後の年齢階層別下部尿路症状に関する検討

4 令和 4年度成人病公開講座、がん予防キャンペーン大阪2022

コロナ禍のためずれもWeb発信により行った。

第95回成人病公開講座 Web発信期間：2022年 6月 8日から10月 6日まで

演題	収録場所	収録日
最新の大腸がんの診断と治療	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 4年 6月 1日 (水曜日)
1 最新の大腸がんの診断と内視鏡治療	大阪国際がんセンター 消化管内科副部長	竹内 洋司
2 最新の大腸がんの手術	大阪国際がんセンター 消化器外科副部長	原口 直紹
3 大腸がんの 最新の薬物療法	大阪国際がんセンター 腫瘍内科副部長	西田 尚弘

視聴回数 1,230回

第96回成人病公開講座 Web発信期間：2022年10月 5日から12月 6日まで

演題	収録場所	収録日
知ってますか？泌尿器がん～ 基礎知識と最新治療～	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 4年 9月28日 (水曜日)
1 膀胱がんの診断と治療	大阪国際がんセンター 泌尿器科 副院長	西村 和郎
2 前立腺がんの診断と治療	大阪国際がんセンター 泌尿器科主任部長	中山 雅志
3 腎臓がんの診断と治療	大阪国際がんセンター 泌尿器科副部長	中井 康友

視聴回数 4,266回

第97回成人病公開講座 Web発信期間：2022年12月 7日から2023年 3月 2日まで

演題	収録場所	収録日
皮膚がんと皮膚病変	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 4年11月30日 (水曜日)
1 内臓悪性腫瘍の皮膚状態	大阪医療センター 皮膚科科長	小澤 健太郎
2 抗がん剤による皮膚病変	大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科副部長	大江 秀一
3 皮膚の悪性腫瘍	大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科主任部長	為政 大幾

視聴回数 478回

第98回成人病公開講座 Web発信期間：2023年 3月 1日から 6月20日まで

演題	会場	開催日
がんの経験者に対する人間 ドック	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 5年 2月21日 (火曜日)
1 がん検診の実態について	大阪がん循環器病予防センター 所長	伊藤 壽記
2 がんサバイバーにおける二次がん	大阪国際がんセンター がん対策センター政策情報部副部長	中田 佳世
3 新しい人間ドックとは 「がんサバイバードック」	大阪国際がんセンター 成人病ドック科主任部長	向井 幹夫

視聴回数 260回 (2023年 3月31日現在)

演題		
今こそ受けようがん！肺がん検診 ～大切な検診と適切な治療～		
1	肺がんの内科治療はびっくりの進歩！ でも一丁目一番地は予防と検診です	大阪がん循環器予防センター 副所長兼放射線検診部長 今村 文生
2	肺がん検診 早く小さいうちに見つかった 肺がんの治療について	大阪国際がんセンター 呼吸器外科主任部長 岡見 次郎

視聴数7,066回

5 2022成人病Vol.62通巻No.302題名執筆者

1 巻頭特集

(題名) 大阪府における、これまでのコロナ禍の経過と対応

(執筆者) 八尾市立病院特命総長 大阪病院協会名誉会長 佐々木 洋

2 特集 あまり知られていないがんの早期発見を目指して

2-1 (題名) 軟部肉腫の早期発見を目指して (ピンポン玉キャンペーン)

(執筆者) 大阪国際がんセンター整形外科(骨軟部腫瘍科) 部長 竹中 聡

2-2 (題名) 口腔がんの予防と早期発見のために何が重要か

(執筆者) 大阪国際がんセンター頭頸部外科 主任部長 藤井 隆

3 トピックス

3-1 (題名) 糖鎖をターゲットにしたがんの診断と治療の新しい展開

(執筆者) 大阪国際がんセンター研究所糖鎖オンコロジー部

チームリーダー 原田 陽一郎

3-2 (題名) 膾精密超音波検査を用いた膵発がんの予測因子の解明

(執筆者) 大阪国際がんセンター肝胆膵内科 副部長 膵検診室長 池澤 賢治

3-3 (題名) 薬剤師の専門性について ～がん専門薬剤師の役割～

(執筆者) 大阪国際がんセンター 薬局長 高木 麻里

4 成人病相談Q&A

4-1 (題名) 麻酔科外来

(問) 麻酔科外来ではどのようなことをするのですか。分かり易く説明してください。

(執筆者) 大阪国際がんセンター麻酔科 副院長・部長 谷上 博信

4-2 (題名) 看護外来 - がん専門病院における看護外来 -

(問) 看護外来ではどのような診療やケアをするのですか。

(執筆者) 大阪国際がんセンター 副看護部長 北坂 美津子

4-3 (題名) 重粒子線治療

(問) 通常の放射線治療と重粒子線治療は何が違うのですか。

また、どちらの方が患者の身体にやさしいのですか。

(執筆者) 大阪重粒子線センター 主任部長 鈴木 修

5 随筆

5-1 (題名) 日本消滅

(執筆者) 市立芦屋病院 事業管理者 佐治 文隆

5-2 (題名) 趣味と出会い - 一期一会を大切に -

(執筆者) 公益財団法人大阪成人病予防協会 稲葉 貴美子

5-3 (題名) 森ノ宮物語 成人病センターよ、さらば (第四部)

(執筆者) 公益財団法人大阪成人病予防協会 監事 田中 寛

5-4 (題名) 新型コロナウイルス感染症禍の職場+α その3

(執筆者) 公益財団法人大阪成人病予防協会 松村 卓

6 協会だより (令和 3年度事業報告書)

7 編集後記

6 令和 4年度後援名義付与一覧表

事業名	開催日	会場等	主催団体名
1 パープルリボン啓発活動 膵がんの早期発見を目指し	令和 4年10月30日、11月17日	ウェブ形式（発信：札幌会場等）	NPO法人パンキャンジャパン北海道支部
2 WEB講演・お話し	令和 5年 2月19日	ウェブ形式（発信：NPO法人がんと共に生きる会（大阪市北区））	NPO法人がんと共に生きる会
3 AYA世代がん患者がキラキラできるプロジェクト	令和 5年 3月16日	つながりひろば、ルネサンス運動支援センター	特定非営利活動法人つながりひろば

7 令和 4年度成人病患者団体活動支援一覧表

事業名	団体名	代表者	所在地
1 がんと共に生きる会ホームページリニューアル	がんと共に生きる会	濱本満紀	大阪市
2 がん骨転移啓発のための情報サイトリニューアル及び普及活動	骨転移対策プロジェクト Walk Together	田宮大也	大阪市
3 第7回まちかど相談会`病気と暮らし	どうするBOKS	江川浩司	大阪市
4 桜の下でリフレッシュ、野点を楽しむ	つながりひろば	笹田友恵	大阪市
5 寸劇を用いたACP（アドバンス、ケア、プランニング）啓発	哲学相談おんころ	中岡成文	豊中市
6 みんなで考えるアスベスト疾患	堺アスベストネットワーク	古川和子	堺市

8 令和 4年度会費収入一覧表

会員				経過措置会員			
会員の種類	件数	口数	既納金額（円）	会員の種類	件数	口数	既納金額（円）
法人	21	56	560,000	法人	10	10	20,000
個人	61	69	690,000	個人	9	9	18,000
計	82	125	1,250,000	計	19	19	38,000

9 令和 4年度事業別寄附一覧表

事業名	件数	寄付額（円）	備考
1 公益目的事業1 医学研究顕彰・助成事業	11	2,170,000	
2 公益目的事業1 臨床研究助成事業	17	35,940,000	
3 公益目的事業2 公開講座機関誌等印刷事業	1	500,000	
4 公益目的事業3 成人病、地域医療活動助成事業	4	65,500	

33 38,675,500

(寄付者一覧表)

寄付者 (敬称略)	件数	寄付額 (円)	備考
1 多田 敬	1	100,000	
2 大阪協栄信用組合 理事長 船曳真吾	1	1,000,000	
3 大阪協栄信用組合 理事長 船曳真吾	1	100,000	
4 上田 敏	1	20,000	
5 湊 政和	1	10,000	
6 石原 立	1	30,000	
7 匿名	1	300,000	
8 川邊 愛	1	100,000	
9 今岡 真義	1	50,000	
10 岩永 剛	1	50,000	
11 匿名	1	50,000	
12 匿名	1	2,000,000	
13 伊藤 壽朗	1	2,500	
14 松房 史郎	1	30,000	
15 中野 雅美	1	400,000	
16 中野 雅美	1	400,000	
17 日本化薬株式会社	1	300,000	
18 萩家朋之	1	10,000	
19 一般社団法人大阪薬業クラブ	1	500,000	
20 藤井 康彰	1	300,000	
21 中外製薬株式会社	1	500,000	
22 伊藤 壽朗	1	3,000	
23 湊 真理子	1	50,000	
24 植田 喜久子	1	1,000,000	
25 (有) 陶器越山 山本久夫	1	100,000	
26 株式会社 Office Maki.tv	1	50,000	
27 匿名	1	20,000	
28 今井 武	1	50,000	
29 匿名	1	300,000	
30 匿名	1	30,000,000	
31 田所 周二	1	50,000	
32 武田	1	300,000	
33 境田 哲	1	500,000	
	33	38,675,500	
個人	24	35,325,500	
法人	9	3,350,000	

10 令和 4年度機関誌「成人病」への広告掲載収入一覧表

広告掲載者	広告料 (円)	備考
1 アストラゼネカ株式会社	30,000	A 4 版表紙裏
2 ハナオカ消化器・内視鏡科	20,000	A 4 版目次裏全面
3 第一三共株式会社	20,000	A 4 版 0 6 頁全面
4 中外製薬株式会社	20,000	A 4 版 1 2 頁全面
5 東和薬品株式会社	10,000	A 4 版 1 6 頁上半面
6 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	10,000	A 4 版 1 6 頁下半面
7 協和発酵キリン株式会社	20,000	A 4 版 2 6 頁全面
8 小西医療器株式会社	10,000	A 4 版 4 4 頁上半面
9 エーザイ株式会社	10,000	A 4 版 4 4 頁下半面
10 日本イーライリリー株式会社	10,000	A 4 版 5 4 頁上半面
11 アステラス製薬株式会社	10,000	A 4 版 5 4 頁下半面
12 東信科学株式会社	10,000	A 4 版 5 6 頁上半面
13 東信チャレンジ株式会社	10,000	A 4 版 5 6 頁下半面
14 株式会社モノマル	25,000	A 4 版裏表紙裏
15 小野薬品工業株式会社	35,000	A 4 版裏表紙表